

80年前の戦時下の話を伺う～4年生～

7月9日3校時、4年生が「ピーススタッフ」の方から戦争体験の話を伺いました。

本事業は、平和教育の一環として戦争を経験した教職員OBを中心に構成された「ピーススタッフ」が学校を訪問して自らの戦争体験を話し、平和の大切さだけでなく、人として幸せに生きる権利を大切にできるように願って行われています。

国語の教材「ひとつ花」の導入として行われました。本編の時代背景である戦時下の様子を、当時、同年代であったピーススタッフの方から伺うことで、主人公「ゆみこ」が生きた戦争という時代について理解を深める一助となってほしいと思います。



<4年生の感想>

- ・今を生きる命に感謝したい。
- ・この話を、次の世代に繋いでいきたい
- ・お話をしてくださってありがとうございました。